

これからの駅周辺におけるまちづくりでは、公共交通以外の一般車両の乗り入れを抑制し、**歩行空間の拡大**などによる、道路空間の利活用を促進することで、**回遊性・滞留性**を活かした**人間を中心とした道路環境づくり**を目指している。

現在のまちなかには**休憩できるスペースが少なく**、バリアフリー当事者だけでなく**あらゆる人にとって街に滞留できる公共的な居場所が少ない**。

JR吉祥寺駅 北口



コピス吉祥寺前



ウォーカブルなまちづくりを進めていくには、休息や憩いの空間となる緑やオープンスペースの充実に加え、**さまざまな人の行動ペース**や**回遊時間に合わせて**、**休憩ができる**ストリートファニチャー等、**まちなかの滞留設備が必要**となる。

NewYork, Times Square



Vancouver, Robson Square



ITALY Jesolo, Piazza Mazzini



神戸市 JR元町駅「元町泊(もとまちのとまり)」



これらが整備されることで、障害者や高齢者など**長い距離を歩くことが困難な人も積極的にまちに出ることができるようになる**。